

IV 企業アンケート調査

宇土市デジタル田園都市国家構想総合戦略策定に係る 企業アンケート調査ご協力のお願い

日頃より市政運営につきまして、ご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

宇土市では、令和2年度から令和6年度までの5か年計画である「第2期宇土市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を令和2年3月に策定し、加速化する人口減少の抑制やまちの活性化などに取り組んでいます。

令和7年度以降も、加速化する人口減少の抑制やまちの活性化に切れ目なく取り組むため、国の政策を反映した「宇土市デジタル田園都市国家構想総合戦略」を策定することとしました。

また、策定にあたり、宇土市内の企業・団体様に対し、それぞれのお立場からのご意向を把握するためのアンケートを実施することとしました。

企業・団体の皆様には、お忙しいところお手数をおかけしますが、調査の趣旨をご理解いただき、本調査にご協力いただきますようお願い申し上げます。

令和6年8月

宇土市長 元松 茂樹

《ご回答にあたってのお願い》

1. 本アンケートは、無記名方式で行います。ご回答いただきました内容は、全て統計的に処理されますので、企業・団体名や個別の回答内容が公表されることは決してありません。
2. 設問はおおむね30問あります。
3. ご記入後は、同封の返信用封筒に入れて、**8月31日(土)**までに、切手を貼らずに郵便ポストに投かんしてください。
4. この調査はWebページからのご回答も可能です。その場合はパソコンやスマートフォンから右のQRコードを読み取っていただくか、下記URLを入力していただいてWebページにアクセスし、ご回答をお願いします。

【URL】 <https://questant.jp/q/uto2024-d>

回答者No. 1 2 3 4

〈問合せ先〉宇土市 企画課 企画係
TEL 0964-27-3305/FAX 0964-23-6247
〈調査委託先〉(株)九州みらい研究所
TEL 096-214-6014/FAX 096-214-6015



QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です

- ※ 回答者No.は、WEB回答と郵送回答の重複回答を確認するものです。
回答者No.はアンケート調査票にランダムに付与しており、個人を特定できないようにしています。
- ※ 返信用封筒の受取人あて先の下にある「バーコード」は、料金受取人払のため郵便局が使用するものです。
個人を特定するためのものではありません。

貴社についてお伺いします

問1 貴社の所在地について、該当する番号に○をつけてください。

1. 宇土地区	2. 花園地区	3. 轟地区
4. 走潟地区	5. 緑川地区	6. 網津地区
7. 網田地区		

問2 貴社の業種について、該当する番号に○をつけてください。

1. 製造業	2. 建設業	3. 卸売業
4. 小売業	5. サービス業	6. 運輸業
7. 通信業	8. 倉庫業	9. 飲食業
10. 旅館業	11. その他（ ）	

問3 貴社の立地状況について、該当する番号に○をつけてください。

1. 宇土市の本社のみ
2. 宇土市に本社があり、他市町村にも事務所がある
3. 宇土市以外に本社がある

問4 宇土市にある事業所等の従業員数について、該当する番号にそれぞれ○をつけてください。

全従業員	男	1. 10人未満	2. 10～49人	3. 50～99人	4. 100人以上
	女	1. 10人未満	2. 10～49人	3. 50～99人	4. 100人以上
うち 正社員	男	1. 10人未満	2. 10～49人	3. 50～99人	4. 100人以上
	女	1. 10人未満	2. 10～49人	3. 50～99人	4. 100人以上

問5 従業員（契約社員等含む）の平均年齢について、該当する番号に○をつけてください。

1. 20歳未満	2. 20～29歳	3. 30～39歳
4. 40～49歳	5. 50～59歳	6. 60～69歳
7. 70歳以上		

問6 この1年の経営状況を1年前と比較し、該当する番号に○をつけてください。

- | | |
|-------------|------------------|
| 1. よくなった | 2. どちらかと言えばよくなった |
| 3. あまり変わらない | 4. どちらかと言えば悪くなった |
| 5. 悪くなった | |

貴社の雇用の状況についてお伺いします

問7 昨年度の従業員数の変化について、該当する番号全てに○をつけてください。

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1. 新卒の正社員を雇用した | 2. 中途の正社員を雇用した |
| 3. 契約社員を雇用した | 4. 募集したが集まらなかった |
| 5. 外国人を雇用した | 6. 募集していない |
| 7. その他（ | ） |

問7-1 問7で「5. 外国人を雇用した」と回答した方

外国人を雇用した主な理由について、該当する番号に○をつけてください。

- | | |
|---------------------------|---|
| 1. 人材不足を解消するため | |
| 2. 専門性の高いスキルを持った人材を確保するため | |
| 3. 語学力が必要な業務があるため | |
| 4. 海外での事業展開のため | |
| 5. その他（ | ） |

問8 昨年度における雇用調整の実施状況について、該当する番号全てに○をつけてください。

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1. 残業削減・規制 | 2. 派遣労働者の削減 |
| 3. 配置転換 | 4. 出向・転籍 |
| 5. ワークシェアリング（※） | 6. 採用募集の削減・停止 |
| 7. 請負の削減・縮小 | 8. 希望退職募集・解雇 |
| 9. 契約労働者の雇い止め | 10. 一時休業・帰休 |
| 11. 採用内定者の取消 | 12. 雇用調整を行っていない |
| 13. その他（ | ） |

※ワークシェアリング：失業者の増加を防ぐため、一人当たりの労働時間を減らすことにより仕事を多くの人で分かち合うこと。

問 9 従業員全体の過不足について、該当する番号に○をつけてください。

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 不足している | 2. 適正である |
| 3. 過剰である | 4. その他 () |

問 10 国の雇用に関する助成制度の利用状況について、該当する番号全てに○をつけてください。

- | |
|-------------------------|
| 1. 雇用維持関係 |
| 2. 再就職支援関係 |
| 3. 高齢者・障がい者等関係 |
| 4. 雇入れ関係 |
| 5. 雇用環境の整備関係等 |
| 6. 仕事と家庭の両立支援，女性の活躍促進関係 |
| 7. キャリアアップ・人材育成関係 |
| 8. 助成制度を利用したことはない |
| 9. その他 () |

今後の雇用と市との連携についてお伺いします

問 11 今後 5 年以内の新卒者の雇用について、該当する番号に○をつけてください。

- | |
|--------------|
| 1. 積極的に雇用したい |
| 2. 若干名雇用したい |
| 3. 雇用の予定はない |

問 12 今後 5 年以内の U I J ターン者（※）の雇用について、該当する番号に○をつけてください。

- | |
|--------------|
| 1. 積極的に雇用したい |
| 2. 若干名雇用したい |
| 3. 雇用の予定はない |

※ U I J ターン：大都市圏の居住者が地方に移住する動き。U ターンは出身地に戻り，
J ターンは出身地の近くの都市に移住し，I ターンは出身地以外へ移住すること。

問 13 今後の高年齢者（60 歳以上）の雇用について、該当する番号に○をつけてください。

1. 積極的に雇用したい
2. 若干名雇用したい
3. 雇用の予定はない

問 14 今後の外国人の雇用について、該当する番号に○をつけてください。

1. 積極的に雇用したい
2. 若干名雇用したい
3. 雇用の予定はない

問 15 安定的な雇用を促進するために、企業と行政が協力すべき点及び宇土市における支援について、**該当する番号 2 つまで**○をつけてください。

1. 就職面談会の開催
2. ワークシェアリングに関する情報の提供
3. 雇用助成金に関する説明会
4. インターンシップに関する情報の提供
5. 法律相談等の拡充
6. 雇用ミスマッチの解消に向けた情報提供
7. U I J ターン向けの企業情報提供
8. 新規事業等への支援
9. その他（ ）

貴社の働き方改革への取組について伺います

問 16 「働き方改革」の取組について、該当する番号に○をつけてください。

- | | |
|------------|-------------|
| 1. 取り組んでいる | 2. 取り組んでいない |
|------------|-------------|

問 16-1 問 16 で「1. 取り組んでいる」と回答した方

「働き方改革」の取組によって、どのような効果があったかについて、該当する番号 2 つまで○をつけてください。

1. 総労働時間（残業時間）が削減された
2. 従業員＜仕事＞の能力・効率性が上がった
3. 従業員＜仕事＞の満足度が上がった
4. 採用がしやすくなった／良い人材を採用できた
5. 従業員が定着した／離職者が減った
6. 会社の業績／利益が上がった
7. 会社のイメージが上がった
8. 従業員が健康になった／体調を崩す人が減った
9. その他（ ）
10. まだ効果は現れていない／効果を感じない

問 16-2 問 16で「1. 取り組んでいる」と回答した方

「働き方改革」の取組を進める中で、現在どのような問題があるかについて、該当する番号2つまで○をつけてください。

1. 人手が足りない
2. 今までの仕事の進め方が定着している
3. 上司・従業員の意識醸成が進まない
4. 残業時間が減らない
5. 総務や管理系部署の従業員の負担が増える
6. 設備投資にコストがかかる
7. 制度やしくみを使いにくい風潮がある
8. 残業手当が減り従業員の満足度が下がる
9. 従業員の働き方が二極化する（正規と非正規、長時間労働と短時間労働など）
10. 社内の雰囲気が悪くなる
11. その他（ ）
12. 特に問題はない

問 16 で「2. 取り組んでいない」と回答した方

「働き方改革」に取り組んでいない理由について、該当する番号2つまで○をつけ
ください。

1. 人手が足りない
2. 働き方改革について考える余裕がない
3. 手法やノウハウが分からない
4. 今までの仕事の進め方が定着している
5. 他企業の状況・動向を見極めてから対応する
6. 総務や管理系の従業員の負担が増える
7. 従業員の働き方が二極化する（正規と非正規、長時間労働と短時間労働など）
8. 残業手当が減り従業員の満足度が下がる
9. 設備投資にコストがかかる
10. その他（ ）
11. 今後、取り組む予定である
12. 取り組む必要性を感じていない

働き方」や「休み方」に関して実施していることで、長時間労働是正・業務改
関することについて、**該当する番号全て**に○をつけてください。

1. 労働時間の把握
2. 残業の事前承認
3. 業務効率化のための IT やシステムの導入
4. 仕事を代替できる体制づくりや仕事の平準化
5. ノー残業デー
6. 会議時間や回数の制限（一回あたりの上限時間を設定する等）
7. 業務時間外の会議禁止
8. 強制消灯、PC の一斉電源オフ
9. その他（ ）
10. 取組は行っていない／特にない

問 18 「働き方」や「休み方」に関して実施していることで、多様な働き方に関する
ことについて、該当する番号全てに○をつけてください。

1. 時差出勤（1日の労働時間は変えず、出退社時間を前倒しまたは後ろ倒しする）
2. 短時間正社員（育児・介護の理由以外でも、正社員のまま短時間の勤務が可能）
3. 副業・兼業の容認
4. フレックスタイム制（週あたりの労働時間は変えず、1日の出退社時間を労働者自ら決定）
5. テレワーク（ICTの活用で時間や場所の制約を受けない勤務形態）
6. 裁量労働制（労働時間を実労働時間ではなく、一定の時間とみなす）
7. その他（）
8. 取組は行っていない／特にない

問 19 「働き方」や「休み方」に関して実施していることで、人材の活用に関するこ
とについて、該当する番号全てに○をつけてください。

1. 定年の延長や再雇用等による雇用継続
2. 非正規社員の正社員転換
3. 女性活躍の推進（管理職への登用、教育機会の拡充など）
4. 法定数を上回る障害者の雇用
5. その他（）
6. 取組は行っていない／特にない

問 20 「働き方」や「休み方」に関して実施していることで、休暇の取得促進、育児・介護
等との両立支援に関することについて、該当する番号全てに○をつけてください。

1. 法定休暇（有休、産休など）以外の休暇制度（例：メモリアル休暇、フレッシュ休暇など）
2. 時間単位など柔軟な有給休暇取得制度
3. 計画的な有給休暇の付与（例：一斉休業、交代制、計画表の作成等）
4. 育児、介護休業者の職場復帰支援（情報提供や研修等）
5. 看護休暇、介護休暇の有給化
6. 法の規定を上回る育児・介護休業制度
7. その他（）
8. 取組は行っていない／特にない

問 21 「働き方」や「休み方」に関して実施していることで、取組促進に関することについて、該当する番号全てに○をつけてください。

1. 定時退社・休暇取得の積極実践／声かけ
2. 成果・業績で評価する人事・処遇制度
3. 管理職向けの研修・意識啓発
4. 長時間労働削減や年次有給休暇取得促進に関する数値目標の設定
5. 非管理職向けの研修・意識啓発
6. 管理職の人事評価に部下のワーク・ライフ・バランス推進を反映
7. その他（ ）
8. 取組は行っていない／特になし

問 22 従業員の能力開発を支援する取組の実施について、該当する番号に○をつけてください。

1. 行っている
2. 将来的に行おうと思っている
3. 行うつつもりはない

貴社の企業の DX（デジタル化）についてお伺いします

問 23 DX に対する理解度について、該当する番号に○をつけてください。

- | | |
|--------------------|---------------|
| 1. 理解している | 2. ある程度理解している |
| 3. わからない・どちらともいえない | 4. あまり理解していない |
| 5. 理解していない | |

問 23-1 問 22 で「1. 理解している」「2. ある程度理解している」と回答した方

DX 推進に向けた取組の必要性について、該当する番号に○をつけてください。

- | | |
|--------------------|----------------|
| 1. 必要だと思う | 2. ある程度必要だと思う |
| 3. わからない・どちらともいえない | 4. あまり必要だと思わない |
| 5. 必要だと思わない | |

問 24 DX に期待する成果・効果について、**該当する番号全て**に○をつけてください。

1. 業務の効率化
2. コストの削減
3. 新規顧客の開拓
4. データに基づく意思決定
5. ビジネスモデルの変革
6. 多様な働き方の実現
7. 既存製品・サービスの価値向上
8. 新製品・サービスの創出
9. 顧客接点の強化（顧客ロイヤリティの向上）
10. 企業文化や組織マインドの変革
11. その他（ ）

問 25 DX の取組状況について、該当する番号に○をつけてください。

1. 既に取り組んでいる
2. 取組を検討している
3. 必要だと思いが取り組めていない
4. 取り組む予定はない

問 26 DX の具体的な取組内容について、該当する番号全てに○をつけてください。

- | | |
|----------------|-------------------|
| 1. ホームページの作成 | 2. 営業活動・会議のオンライン化 |
| 3. 顧客データの一元管理 | 4. 文書の電子化・ペーパーレス化 |
| 5. 電子決済導入 | 6. 電子商取引の実施 |
| 7. データの戦略的活用 | 8. セキュリティ対策強化 |
| 9. クラウドサービスの活用 | 10. 基幹システムの構築・導入 |
| 11. テレワークの実施 | 12. IOT の活用 |
| 13. AI の活用 | 14. デジタル人材の採用・育成 |
| 15. RPA 導入 | 16. その他（ ） |

問 27 今後、予定している DX の具体的な取組内容について、該当する番号全てに○をつけてください。

- | | |
|----------------|-------------------|
| 1. ホームページの作成 | 2. 営業活動・会議のオンライン化 |
| 3. 顧客データの一元管理 | 4. 文書の電子化・ペーパーレス化 |
| 5. 電子決済導入 | 6. 電子商取引の実施 |
| 7. データの戦略的活用 | 8. セキュリティ対策強化 |
| 9. クラウドサービスの活用 | 10. 基幹システムの構築・導入 |
| 11. テレワークの実施 | 12. IOT の活用 |
| 13. AI の活用 | 14. デジタル人材の採用・育成 |
| 15. RPA 導入 | 16. その他（ ） |

問 28 DX の具体的な成果について、該当する番号に○をつけてください。

- | | |
|--------------------|----------------|
| 1. 成果が出ている | 2. ある程度成果が出ている |
| 3. わからない・どちらともいえない | 4. あまり成果は出ていない |
| 5. 成果は出ていない | |

問 29 DX に取り組むにあたっての課題について、該当する番号全てに○をつけてください。

- | | |
|---------------------------|--------------------|
| 1. DX に関わる人材が足りない | 2. IT に関わる人材が足りない |
| 3. 具体的な効果や成果が見えない | 4. 予算の確保が難しい |
| 5. 経営者の意識・理解が足りない | 6. 情報セキュリティの確保が難しい |
| 7. DX に取り組もうとする企業文化・風土がない | |
| 8. ビジョンや経営戦略、ロードマップがない | |
| 9. 既存システムがブラックボックス化している | |
| 10. 何から始めてよいかわからない | 11. その他（ ） |

問 30 DX の推進に向けて期待する支援策について、該当する番号全てに○をつけてください。

- | | |
|----------------------------|------------|
| 1. 補助金・助成金 | 2. セミナーの開催 |
| 3. 先進事例の公表 | 4. 専門家の派遣 |
| 5. 研修制度 | 6. 融資・債務保証 |
| 7. DX 自己診断ツール | 8. 相談窓口の開設 |
| 9. ベンダー、ツール情報の提供 | |
| 10. 中小企業のための DX 推進指針の策定・公表 | |
| 11. 公的支援機関や専門家の経営相談を活用 | |
| 12. その他（ ） | |

宇土市における人口減少の抑制やまちの活性化などに関するアイデアやご意見などがございましたら、下の回答欄に自由に記入してください。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

本アンケートは、**8月31日（土）**までに同封の封筒に入れ、切手を貼らずにご投函ください。